

# 大切なご資産の運用方法を考えてみましょう。〈1〉

## ●貯蓄から投資へ

たとえば、年率1.0%の利回りで、複利運用した場合、元本を2倍にするのに約72年かかります。お金を2倍に殖やすことが、必ずしも運用の目的ではないかもしれませんが、なかなかお金は殖えないことがわかります。インフレについても考える必要があります。仮にインフレ率が年3%だとすると、昨年100万円だったモノが、今年は103万円になっているということです。モノの値段の上昇は、お金の価値が下がるという意味合いもあります。

利回り	=	2倍になる年数
0.5%	=	約144年
1.0%	=	約72年
3.0%	=	約24年

物価上昇時に、何もしていないと  
お金の価値は目減りします。

仮に60歳で定年を迎えた際に2,000万円の貯蓄があったとし、その後毎月10万円ずつ取り崩したとすると、17年後には貯蓄残高がなくなってしまいます。

60歳時点における平均余命と、それに基づく平均寿命

	男性		女性	
	平均余命	年齢	平均余命	年齢
令和4年	23.5年	83.5歳	28.8年	88.8歳

※厚生労働省「令和4年簡易生命表」

## ●現在お持ちの金融資産を見直す基本的な考え方

お客さまの金融資産を、投資の目的や資金の性格によって以下の3つに分類してみましょう。

**流動性重視**  
日常生活に必要な資金や、いざというときの資金。

**安定性重視**  
使いみちや時期、金額などがはっきりしている資金。  
← 5年以内 | 5年以上 →

**収益性重視**  
当分の間使う予定のない余裕資金。

この部分の資金について、  
収益性を考えた投資を検討してみても  
いかがでしょうか。

ご提案する商品の1つに  
**投資信託**があります。

# 大切なご資産の運用方法を考えてみましょう。〈2〉

## ● 投資信託とは

投資信託は、多くのお客さまから資金を集め、運用の専門家が株式や債券、不動産投資信託などに投資することでその運用成果を享受できる仕組みの金融商品です。ただし、元本や利回りの保証はなく、運用成果によっては元本割れの可能性もあります。

メリット

少ない金額から購入できます。

国内外の株式や債券、不動産投資信託などに分散して投資します。

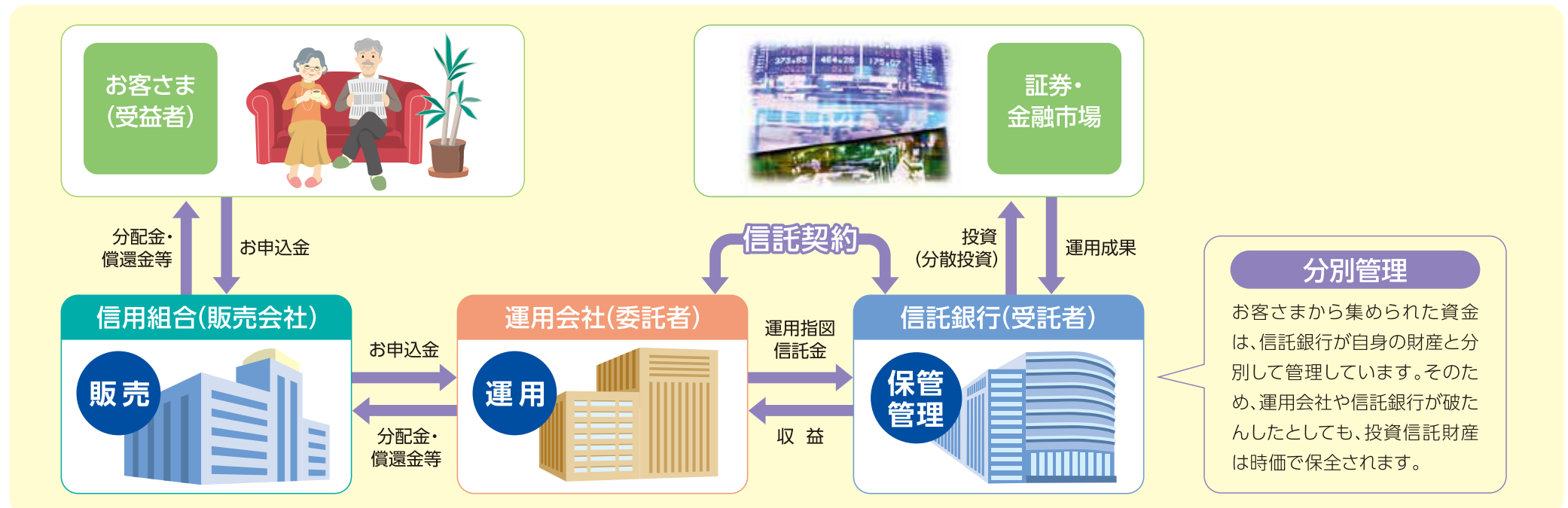
投資の専門家が運用を行います。

デメリット

元本や利回りの保証がありません。

## ● 投資信託の仕組み

投資信託は、当信用組合、運用会社、信託銀行の三者が販売、運用、保管・管理等の役割を担っています。



---

■お申込みと資産運用のご相談は

## 銚子商工信用組合

登録金融機関登録番号：関東財務局長(登金)第289号

本店所在地：〒288-0043 千葉県銚子市東芝町1-19

加入金融商品取引業協会：ありません

当信用組合への連絡方法：銚子商工信用組合 業務推進部 TEL 0479-22-5335

